

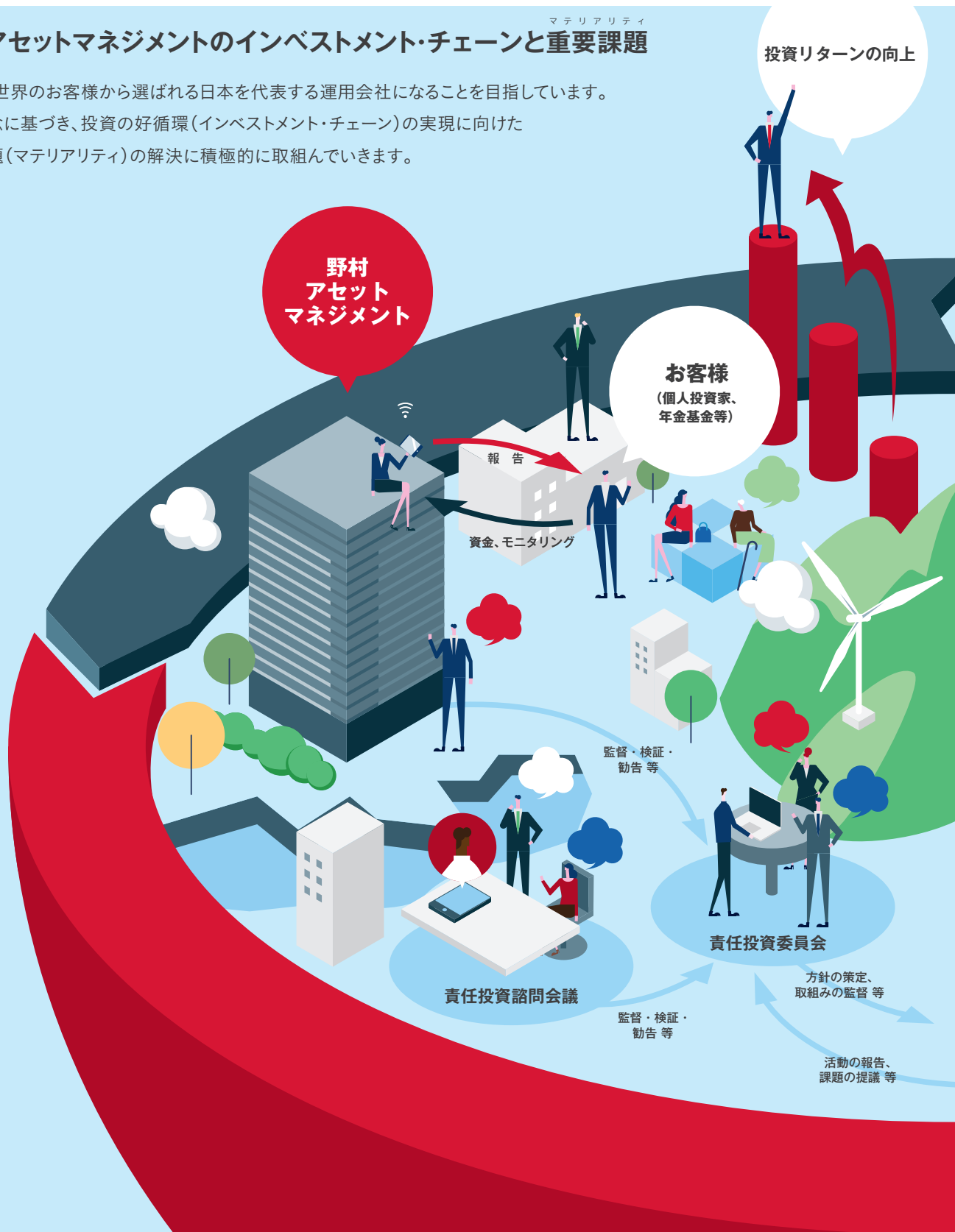
INVESTMENT MATERIALITY

野村アセットマネジメントのインベストメント・チェーンと重要課題

マテリアリティ

当社は、世界のお客様から選ばれる日本を代表する運用会社になることを目指しています。
企業理念に基づき、投資の好循環（インベストメント・チェーン）の実現に向けた重要課題（マテリアリティ）の解決に積極的に取り組んでいきます。

投資リターンの向上



CHAIN &

4つの ゴール

- 1 インベストメント・チェーンの強化
- 2 健全な地球環境の実現
- 3 人権が尊重される社会の実現
- 4 ガバナンスを通じた企業価値の向上

詳しくはMATERIALITY参照 [P.13](#)→

- 1 環境・社会への適切な取組み
- 2 資本の効率的活用による価値創造
- 3 コーポレートガバナンス機能の発揮
- 4 適切な情報開示と投資家との対話

企業価値の向上

豊かな社会

投資先企業
(望ましい経営の実践)

ESG
Integration
(ESGインテグレーション)

Proxy
Voting
(議決権行使)

ポートフォリオ・
マネージャー

アナリスト

ESG
スペシャリスト

運用調査部門

Engagement
(エンゲージメント)

MATERIALITY



左 コーポレートユニット副ユニット長
執行役員(サステナビリティ担当)

畦地 理代

右 サステナビリティ推進室長

大島 みづえ

当社のサステナビリティへの取組みについて

当社は、資産運用会社としてのサステナビリティを重視した事業運営をより一層推進し、社内外への発信を強化するため、2022年4月1日付でサステナビリティ推進室を新設しました。当社は、「責任投資レポート2020」においてマテリアリティを公表しました。マテリアリティの解決に向けて社内で議論を深め、KPIの設定・公表に向けて取組みを進めています。当社は、責任ある機関投資家としてお客様の資産形成に貢献するとともに、事業会社としてのマテリアリティの解決に向けた取組みを加速させることで、持続可能で豊かな社会の実現を目指してまいります。

1 インベストメント・ チェーンの強化

2 健全な 地球環境の実現

3 人権が尊重される 社会の実現

4 ガバナンスを通じた 企業価値の向上

重要課題



資産形成に資する
すぐれた商品・サービスの提供



責任投資の推進



デジタルイゼーションによる
運用力・お客様の利便性の向上



金融リテラシー教育の推進



地方創生支援



脱炭素社会の実現



自然資本の保全



ダイバーシティ&
インクルージョンの推進



社員が生き生きと働ける
環境づくり



健康長寿社会の実現



コーポレートガバナンス機能の
十分な発揮



内部統制システムの強化・充実



利益相反管理体制の強化・充実



機関投資家として



事業会社として

目指す姿	主な取組み
お客様の様々な資産運用ニーズに応え、最良の運用パフォーマンスを提供していきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 伝統的資産に加え、ESGやオルタナティブなどの領域での運用拡大やアセット・アロケーション能力の更なる向上 ■ 様々なライフステージのお客様向けの商品・サービスの開発・提供
スチュワードシップ活動を通じて、投資先企業の企業価値向上と社会的価値の創造を後押ししていきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非財務情報を運用プロセスに組み込むESGインテグレーションの強化 ■ ESGの観点や重要テーマを踏まえた積極的なESGエンゲージメントの推進
先端テクノロジーを最大限活用し、お客様により一層の投資機会と付加価値を提供していきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルコンテンツのUI/UXの向上やDXを活用した新たなビジネス領域の開拓 ■ AIやオルタナティブデータ等を活用した運用手法の開発
投資信託をお客様に身近な存在にするために、金融リテラシー教育を推進し、投資家の裾野拡大に取組みます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 資産形成の普及促進に結び付く、充実した教育・研修プログラムの拡充
地域金融機関を起点とした地方創生の大きな流れを、地域金融機関と共に創り出します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域金融機関と連携した企業版ふるさと納税を活用した寄附スキームの創設 ■ 地域金融機関と共に地方創生とESGの在り方について議論するESGフォーラムの開催
持続可能な脱炭素社会への移行に向けて、エンゲージメント等を通じて気候変動問題への取組みを投資先企業に促すとともに、当社自身もカーボンニュートラル達成を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 気候変動リスク・機会に対する運用の高度化 ■ 投資先企業へのエンゲージメントを通じた気候変動問題への取組みの経営戦略への反映 ■ カーボンニュートラル達成を目指し、当社におけるCO₂排出量削減
自然資本の持続可能性を考慮した経営戦略を投資先企業に求めるとともに、当社自身も自然資本の保全に向けた取組みを推進します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 投資先企業へのエンゲージメントを通じた自然資本と事業の共存に向けた取組みの経営戦略への反映 ■ 環境・社会配慮型製品の活用
多様な人材が能力や個性を発揮することで、持続的に付加価値を創出するために、投資先企業および当社自身のダイバーシティ&インクルージョンを推進します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 投資先企業とのエンゲージメントを通じたダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■ 日本株女性活躍ETFの設定・運用 ■ 役割等級制度（Job型人事制度）の導入 ■ 多様なプロフェッショナル人材の育成と登用 ■ 仕事と育児の両立支援
投資先企業および当社自身が、質の高い労働環境を整備することで、生産性を向上し、付加価値の高いサービスを創出します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 働きやすい企業のパフォーマンスに着目した運用戦略の開発・運用 ■ 投資先企業とのエンゲージメントを通じたディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現 ■ 長時間労働の是正 ■ 柔軟な働き方の促進・社員エンゲージメント（会社に対する貢献意欲）の向上に向けたマネジメントとのコミュニケーション強化
人生100年時代に備えて、お客様の資産寿命を延ばすだけでなく、健康で長生きする社会（健康長寿社会）の実現を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 戦略的パートナーであるACIと協働したファンドの設定・提供を通じた医学研究への貢献 ■ 医療アクセス向上に向けたイニシアティブとの協働エンゲージメント ■ ヘルスリテラシーの向上に向けた教育 ■ 従業員の健康状態の把握とメンタルヘルスチェック ■ 感染症予防対策の実施
投資先企業、当社自身がそれぞれに掲げる企業理念、経営目標を達成するために、コーポレートガバナンス機能の十分な発揮を推進します	<ul style="list-style-type: none"> ■ コーポレートガバナンス強化に向けた投資先企業とのエンゲージメント ■ 議決権行使ガイドラインに則った規律ある議決権行使 ■ 監査等委員会設置会社としてモニタリング・モデルを採用 ■ 専門分野の知見を持つ独立社外取締役の起用 ■ 各種委員会の設置
お客様の資産を守り、深い信頼を獲得するために、内部統制システム、利益相反管理体制の強化、充実に取組んでいきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 3つの防衛線による内部統制システムの構築 ■ 各種委員会による市場リスク、信用リスク、オペレーションリスク等のモニタリング ■ コンダクト・リスク管理体制の強化 ■ 堅牢な危機管理体制の構築 ■ ファンド業務運営諮問会議、責任投資諮問会議の設置と、両会議における独立した立場にある外部専門家の起用 ■ 運用、調査における意思決定や人材の独立性の確保